

ごみをめぐる現状について お知らせします

本市のごみをめぐる現状をお知らせします。ぜひ、ご一読いただき理解を深めていただくとともに、循環型社会の形成に向けて、ごみの減量化と分別への更なるご協力をお願いします。

◎問い合わせ先 環境施設整備室 (☎ 82-1147)

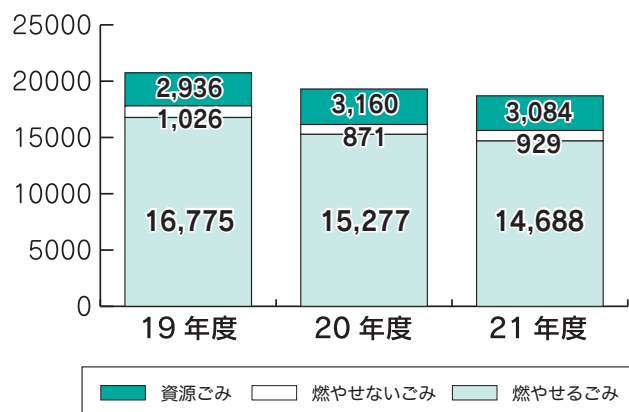
家庭ごみの排出量

平成19年度から21年度までの家庭ごみの排出量は図1のとおりです。21年度の家庭ごみの排出量は20年度と比べて607トン(約3.1%)、19年度と比べて2,036トン(約9.8%)減少しています。

表1は、雑誌・雑紙の排出量を比較したものです。平成20年1月に分別方法が変わってから、市民のみなさんのご協力により、燃やせるごみが減少し、資源ごみとして出される雑紙の量は大きく増え、雑誌とともにリサイクルされています。引き続き分別収集にご協力をお願いします。

なお、図1をみると、20年度に比べて、21年度の燃やせないごみが増えています。これは昨年7月に発生した豪雨により使えなくなったものが排出されたためと考えられます。

【図1】家庭ごみの排出量の推移(単位:トン)



【表1】雑誌・雑紙の排出量の推移(単位:トン)

	19年度	20年度	21年度
4～6月	122	234	225
7～9月	129	201	195
10～12月	151	207	192
1～3月	195	211	189
合計	597	853	801